

子育て文化を育む地域づくりのために

～地域協働わくわく子育てフォーラム開かれる～

「地域協働わくわく子育てフォーラム」を1月20日、鹿屋市の「リナシティーかのや」で、本会と鹿屋市社会福祉協議会の協働で開催しました。

子育て中の母親やボランティアの方がたなど県内各地から約200名の参加がありました。

♪♪ 〈オープニング〉 ♪♪

フォーラムのオープニングを飾ったのは、さくら保育園のマーチングでした。テンポの良いリズムで編隊を組みながらの演奏でした。

引きつづき、大隅学舎の児童生徒による勇壮な太鼓演奏で幕をあげました。



〈交流の集い〉 ～ふれあい親子コンサート～

鹿屋市在住の宮下江里香さんは、自閉症と超未熟児で生まれた、二人の障害児を抱えながら子育てをしておられます。子供への思いを込めて作った曲をピアノを弾きながら歌い、当時の子育ての話をされました。「わが子へ」は長女と共に生きていく思いを、「願い」は、超未熟児で生まれた長男への生への思いを歌った曲で、心にしみる優しい歌声に誰もが涙して聞き入っていました。

〈実践レポート〉

1 NPO法人ミーサ・インフォメーション・Net 福元 小百合 氏

2 鹿屋市社会福祉協議会地域福祉課長 藤田 道夫 氏

福元氏は「子どもと一緒に楽しもう、外に出よう」を合い言葉に育児支援活動の取り組みについて話され、自身の出産後の育児不安を多くの方に支えられ乗り越えられた経験を生かした活動の様子を話されました。また、藤田氏は現在、鹿屋市で取り組んでいる「ファミリーサポートセンターの仕組み」「つどいの広場りな」「子育て情報配信サービス」等の子育て支援事業を紹介しました。



〈パネルディスカッション〉

◆コーディネーター
鹿児島国際大学教授 佐藤 直明 氏

◆パネリスト
曾於市子育てボランティア代表 吉森 浩枝 氏
鹿屋市子育て支援グループ代表 尾村 ふみ 氏
垂水市社協ボランティアコーディネーター 田畑 成子 氏

吉森さんは、子育てサロンのボランティアとして、サロンの立ち上げから運営状況・これからの課題等について、尾村さんは、乳幼児を抱える母親としての支援活動について、田畑さんは、社協のサロン活動への取り組みや問題点について、それぞれの立場から話されました。佐藤先生のリードで参加者との意見交換も活発に行われ、サロン情報が届いていない家庭への支援のあり方や働きかけの課題等が見えてきました。